

令和6年11月27日

読谷村議会  
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員  
比 嘉 幸 雄 印

## 一般質問通告書

第540回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>1 住民との意見交換会より、各団体より問題提起された</p> <p>(1) 令和元年より、定置網漁の漁獲量が年々減少している。最近では以前の半分程度の漁獲高であり、4,000万円を切っている。今後の課題として栽培漁業や陸上養殖も研究すべきではないか。</p> <p>(2) 全地球的な温暖化の影響か。年々漁場が遠くなり、漁船の大型化・燃料の高騰などにより漁港内が狭隘化、漁船を係留する栈橋が足りなくなっている。10隻程の係留施設を整備できないか。</p> <p>(3) 読谷山花織組合は「後継者育成」が最大の課題である。後継者育成事業も年々応募者が減少している。育成課程修了後も後継者の生活を安定させる支援が必要と考えるがどうか。</p> <p>(4) 農家・養豚業・養鶏業・牛農家からは人農地プランとして、点在している各農地や牛舎・豚舎・養鶏場について、村として集約化の方向性を示せないか。</p> <p>(5) 農家の高齢化が進み、耕作面積が減り耕作放棄地が出ている。GPS等スマート農業普及の為、GPS基地局の整備はできないか。スマート農業に移行すれば人手もかからず農地も管理しやすくなる。これからの農業も将来的にその方向に進むと考えられ先進地視察、研究すべきではないか。</p>	
<p>2 小糸製作所跡地は平成25年11月喜名区より「住民いこいの広場としての整備」が要請されている。</p> <p>(1) 喜名自治会との意見交換はトイレ整備も含めどのように進捗しているか。説明を求めます。</p>	

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>(2) 行政として小糸製作所跡地の活用をどのように考えているか。説明を求めます。</p>	
<p>3 村道について</p> <p>(1) 村道に隣接地から雑草の繁茂し、通行の妨げになっている箇所が見受けられるその対応を伺う。</p> <p>(2) 村内各地にて、白線の消えた箇所があるその対応を伺う。</p> <p>(3) 中央残波線、大木・喜名線の交差点改修工事が行われている。信号機設置の進捗は説明を求めます。</p>	